京都府立八幡支援学校

学校だより

VOL.11
令和２年２月21日
八幡市内里柿谷16-1

地域社会とつながる教育活動

小学部

高学年
生活単元学習「ゲーム屋さんをひらこう」

NPO法人とんかちの皆様に来ていただき、コリントゲームの制作に取り組みました。ベニヤ板に金槌で釘打ちをする活動では、手先の操作が苦手な児童にも寄り添って温かい支援をしていただくことで最後までやりきることができました。また、皆で協力して作品を作り上げたり、役割分担をして一つの作品を作り上げたりする等、児童が主体的に活動に取り組めました。

完成させたコリントゲームで、友達や招待した方と一緒に楽しみ、皆とても充実した表情を見せていました。

中学部

生活単元学習「防災学習」

中学部１年生では、生活単元学習で火事や地震を想定した取組を繰り返し行いました。取り組んできた成果を発揮する意味も込め、八幡市消防本部の方に避難をしている様子を見ていただきました。避難についての講評と合わせて、水消火器を使った消火訓練、消防車や車載されている設備等を見せていただきました。本物に触れるということで生徒の関心も高く、集中して話を聞いたり、意欲的に質問をしたりする姿が印象的でした。消防士の皆様から丁寧に説明をしていただき、防災についての意識を高める良い機会となりました。

高等部

３年１組・２年A講座
作業学習「製品作り＆ドリンクサービス」

男山中央センター内にある『だんだんテラス』でブースをお借りして刺し子や空缶潰しの実演、ドリンクサービスの活動を行っています。昨年度から継続して実施している3年生は、より主体的に取り組むことができています。また、2学期から初めて取り組む2年生の生徒達も、お客様が優しい言葉を掛けてくださり、回を重ねる毎に意欲的に取り組む姿が見られています。

地域の方々に暖かく見守られながら、楽しいことを共有したり、誰かの役に立つことを実感したりする等、地域社会とつながる経験をとおして多くのことを学んでいます。

保健推進部の取組

・・・備えあれば憂いなし・・・

昨今、想定外の自然災害があちこちでおき、私たちは災害の危険と隣り合わせで生活していると言っても過言ではありません。もしもの場合に備え、本校では「災害時に備え、備蓄食品（白米）を食べる経験をする。」ことを目的とし、防災食を食べる取組をしました。水を入れて作った冷たいご飯を食べたり、安定性のない紙コップの食器を使用したり等、いつもと違う環境で行いました。

本校初の取組であり、各クラス児童生徒の実態によって成果や課題が見られました。問題点を整理し、今後の準備に生かしていきたいと思います。

冬休みの間に教師たちも食べる体験をしました。

中学部：生活単元学習の防災学習のなかで取り組みました。水を入れて作るところから体験しました。

小学部：給食時間に実食しました。

３月の予定

月	日	曜日	行　事　予　定	バスダイヤ
3	4	水	高等部卒業式全校リハーサル	水曜
	5	木	卒業式前日準備	水曜
	6	金	高等部卒業証書授与式	半日
	10	火	小中学部卒業式全校リハーサル	平日
	11	水	卒業式前日準備	水曜
	12	木	小・中学部卒業証書授与式	半日
	17	火		水曜
	18	水	給食終了	水曜
	19	木	修了式	半日
	23	月	入学説明会（ＡＭ）	学年末休業中